

『大型仰臥浴槽』仕様書

【国立療養所星塚敬愛園】

仕様条件等	
1. 浴槽本体の構造等	
1	浴槽内部サイズは、入浴者がゆったり入浴できる大きさがあること。
2	専用ストレッチャーと接続し、浴槽内担架への移乗がスムーズに行えること。 また、移乗時に転落を防止する構造・機能を有すること。
3	入浴介助者の負担軽減を図るため、浴槽を高くする等の構造を有すること。
4	給湯温度／浴槽内温度等を管理するための大型ディスプレイを備え、操作性も容易であること。
5	入浴者の火傷防止機能を有し、安全性を確保すること。（給湯停止、浴槽可動停止、湯温ムラ防止機能等）
6	塩素殺菌装置を有し、細菌等による感染防止が図られること。
7	入浴の際のアメニティ向上のため、気泡または噴流浴機能を有すること。
8	停電の際にも、浴槽から安全に出れる構造等を有すること。
9	水位を設定することにより、給湯を自動停止できる機能を有すること。
10	入浴介助のためのシャワーを2箇所以上備えていること。
2. 浴槽内担架の構造等	
11	洗身、脱衣等の作業に支障のない、十分な大きさのものであること。
12	リクライニング／チルト等の機能を有し、入浴時の姿勢維持を軽減できる構造であること。
13	側臥位での洗身ができるよう、サイドフェンス等の構造を有すること。
14	姿勢保持のための手すり（両側）、安全ベルト（2箇所以上）等の固定機能を有すること。
15	洗浄掃除を行いやすい構造であること。
3. 専用ストレッチャーの構造等	
16	リモコン操作による電動昇降機能を有すること。
17	キャスター構造は、移動・旋回等がしやすい構造であること。 また、足踏み式のロック構造を備えていること。
4. その他	
18	電源設備・給排水設備の準備、設置スペースの確保については発注者側で準備するものとし、それ以外の設置稼働に要する全ての費用（仕様に定めた機能等に必要な消耗品を含む）は受注者側の費用負担とする。